

(社) 日本ネイチャーゲーム協会 平成17年度 事業報告

I. 平成17年度の総括

社団法人日本ネイチャーゲーム協会（以下協会）は、平成9年の法人設立から9年目となる年度を終了した。

平成17年度は、16年度に引き続き文部科学省地域子ども推進事業（子どもの居場所事業）を自然体験活動推進協議会との連携および都道府県ネイチャーゲーム協会の協力を得ながら、全国60会場（1会場平均28.7教室開催 約1722教室）にて開催、また、過去に実施した自然災害ボランティアのノウハウを紹介した書籍「あなただからできる自然災害ボランティアABC」を作成し、広くそのノウハウを紹介するとともに、ネイチャーゲーム指導員の新たな可能性を提示するなど、積極的な普及活動が実施できた。

さらに、指導者会員の意識や活動状況、協会のサービスに対する評価を知る為のアンケートを実施し、今後の運営に活用できるデータを収集した。

指導者養成事業としては、年間77回のリーダー養成講座を実施し、1,511名の新しい指導員を養成した。その結果として、平成17年度末の会員数は10,500名（更新率85% 前年度末会員数10436名）となった。

県協会設立に関しては、県内会員の積極的な活躍により、新たに徳島県、宮崎県ネイチャーゲーム協会が設立され、順調に組織の充実を図ることができた。

一方、助成金や補助金事業の割合が大きくなったことから、今後より安定した資金繰り体制を確保するためにも、各プロジェクトの原価率の見直しや、自主財源の確立が課題としてあげられた。

収支決算の結果としては、当期単年度収入として219,605千円（対予算プラス44,031千円）に対し、当期単年度支出として221,585千円（対予算プラス46,011千円）となり、当期単年度収支差額としてマイナス1,981千円となった。尚、前期繰越収支差額6,974千円より当期収支差額を差引後、次期繰越収支差額は4,993千円となった。

II. 平成17年度の重点項目に対する報告

(1) インターネットを活用した広報システムの構築

ウェブを活用した集客を引き続き実施した他、日本協会ホームページのリニューアルについての検討を開始した。

(2) ネイチャーゲームコーディネーターの養成・研修

新たに72名のコーディネーターを養成した。

(3) 新しいプログラムの開発

トヨタ環境活動助成を活用して、主に小学校教員を対象とした「体験型環境教育教員研修プログラム」の開発に着手した。

III. 事業部門別の報告

1) 普及振興事業

内部組織強化を目標にして以下の事業を実施した。

(1) 主催事業の開催

① 第15回全国ネイチャーゲーム研究大会

日程 平成17年6月3日～6月5日

会場 三重県

参加者 114名

②第14回全国一斉・自然とふれあうネイチャーゲーム大会

期日 平成17年10月16日を基準日として開催

開催地 全国152会場

テーマ 「先人の知恵・おばあちゃんの知恵袋」

参加者 5039名（親子一般4102 スタッフ937）

③地域ネイチャーゲーム普及促進フェア2005

子どもゆめ基金助成事業「地域子ども環境教育リーダー養成事業」

全国63会場

総参加者数 1891名

④文部科学省事業「子どもの居場所事業地域子どもネイチャーゲーム教室」

全国60会場

(2) 都道府県組織、地域ネイチャーゲームの会の活動支援

①都道府県組織のためのメーリングリスト（T-NET）を運用した。

②都道府県組織の運営が円滑に行われるよう「組織運営のための資料集」を作成配布した。

③組織の為にネイチャーゲーム普及促進資料（組織支援チラシ）を作成配布した。

④体験カード、シールを作成し、ネイチャーゲーム体験シール交付者を対象とした日本ネイチャーゲーム協会事業災害保障制度に継続加入した。

(3) その他

①講師の派遣を10回行った。

②平成16年度の活動報告書を作成配布した。

③「ネイチャーゲーム講師プロフィール集」を作成、日本協会HP上に公開した。

④普及委員会を1回開催した。

⑤環境省・文部科学省共同事業「子どもパークレンジャー北関東地区」を実施した。

会場：栃木県日光国立公園

・第1回目 平成17年9月3日～4日 小中学生 7名

・第2回目 平成18年1月28日～29日 小中学生 13名

2) 人材開発事業

(1)ネイチャーゲーム指導員養成・研修講座

①都道府県組織、日本協会、他団体主催でのネイチャーゲームリーダー養成講座

期日 平成17年4月～平成18年3月

開催地 全国50会場

受講者数 合計835名

②大学・短大・専門学校を対象とした課程認定校制度でのネイチャーゲームリーダー養成講座

期日 平成17年4月～平成18年3月

開催地 全国27会場

受講者数 合計810名

③ネイチャーゲーム指導員有資格者を対象とした講座の開催

- ・ネイチャーゲームフォローアップセミナー

期日 平成17年4月～平成18年3月

開催地 全国37会場

受講者数 合計606名

- ・ネイチャーゲームアドバンスセミナー

期日 平成17年4月～平成18年3月

開催地 全国7会場

受講者数 合計175名

- ④ネイチャーゲームコーディネーター養成講座

開催地 全国7会場

受講者数 合計55名 登録者数72名（平成16年度受講者からに認定含む）

- ⑤ネイチャーゲームコーディネーター研修講座

平成18年度から組織開催としたため開催なし

- ⑥ネイチャーゲームインストラクター養成講座

- ・第1回

期日 平成17年9月23日～25日

開催地 東京都

受講者数 11名

- ・第2回

期日 平成17年11月4日～6日

開催地 鹿児島県

受講者数 9名

- ⑦ネイチャーゲームインストラクター研修講座

- ・第1回

期日 平成18年2月24日～26日

開催地 福岡県

参加者数 30名

- ・第2回

期日 平成18年3月10日～12日

開催地 静岡県

参加者数 32名

- ⑧ネイチャーゲーム講座講師養成講座

- ・第1回

期日 平成17年9月10日～11日

開催地 岡山県

参加者数 7名

- ・第2回

期日 平成17年11月12日～13日

開催地 東京都

参加者数 5名

・第3回
期日 平成18年2月23日～24日
開催地 福岡県
参加者数 13名

・第4回
期日 平成18年3月9日～10日
開催地 静岡県
参加者数 8名

⑨ネイチャーゲームトレーナー養成講座
期日 平成17年10月20日～22日
開催地 東京都
参加者数 5名

⑩ネイチャーゲームトレーナー研修講座
期日 平成17年12月9日～11日
開催地 東京都
参加者数 19名

(2)印刷物の作成・発行

- ①リーダー養成講座開催のためのちらしとポスターを作成し、各会場で活用した。
- ②新規リーダー登録者に指導員手帳（単位履修表）を発行した。
- ③指導員報「自然案内人2006年度版」を編集した。
- ④「インストラクターニュースレター」を年2回発行した。
- ⑤インストラクターのためのメーリングリスト（INET）を運用した。

(3)ネイチャーゲーム指導員登録者を対象とした、ネイチャーゲーム指導員災害保障制度に継続加入した。

(4)指導者養成委員会を年間4回開催した。

3) 自然学校事業

(1) 文部科学省委託事業 省庁連携子ども体験型環境学習推進事業「戸隠環境ジュニアボランティア」

- ・第1回 平成17年10月23日 小学生 18名
- ・第2回 平成17年11月14日 小学生 15名
- ・第3回 平成18年 2月5日 小学生 15名

(2) 子どもゆめ基金助成事業「第7回戸隠子ども長期自然体験村」

- ・期日 平成17年7月25日～8月7日
- ・参加者 小中学生 20名

(3) 子どもゆめ基金助成事業「戸隠村子ども里山ボランティア（フォレストリーダーズクラブ）」

- ・第1回 平成17年8月11日～8月14日 小中学生17名

- ・第2回 平成17年12月26日～12月29日 小中学生20名
- (4) 子どもゆめ基金助成事業 戸隠村子ども地域活動促進事業「森の子クラブ」
 - ・第1回 平成16年5月15日 23名
 - ・第2回 平成16年6月12日 23名
 - ・第3回 平成16年7月2～3日 23名
 - ・第4回 平成16年8月18日 20名
- (5) ネイチャーゲーム自然教室
 - ・第1回 平成17年8月18日～21日
大人一般6名 子どもコース12名
 - ・第2回 平成18年3月26日～29日
小中学生 30名

4) 広報出版事業

- (1) 会員向け会報を年4回（6/15・9/15・12/15・3/15）発行した。
- (2) 都道府県組織の情報をホームページに掲載した。
- (3) 広報用CD-ROMは、指導者会員の意識調査を優先的に実施したため作成しなかった。
- (4) 書籍「あなただからできる自然災害ボランティアABC」の編集を行った。
- (5) 自然災害ボランティアセミナーを4回（一般2回、研修2回）開催した。

5) 調査研究事業

- (1) アクティビティ開発認定委員会を3回開催し、以下のアクティビティを認定した。
 <ジャンケン落ち葉集め><かおりの小箱><見つけて！森のおみやげ>
 <アニマルコール><自然の紋>
- (2) アクティビティ開発ワークショップを実施した。
- (3) 2004年度事例・研究発表集を作成した。
- (4) ネイチャーゲーム課程認定校研究者集會
 期日 平成18年3月8日～9日
 開催地 北海道教育大学岩見沢校
 参加者数 25名（19校からの参加）
- (5) 指導者会員への意識調査を実施した。

6) 助成顕彰事業

- (1) 表賞審査委員会を1回開催した。
- (2) ネイチャーゲーム奨励賞（指導者部門、組織部門）の表賞を行った。
- (3) 都道府県協会及び地域ネイチャーゲームの会への助成金の交付を行った。

7) 国際交流事業

- (1) 第15回アナンダ研修ツアーを実施した。
 期間 平成17年8月22日～30日
 参加者 8名

以上